事業完了報告書

日本財団 会長 笹川陽平殿

報告日時:平成30年8月21日

事業所D:2017460952

事業名:うるまわいどの整備(沖縄県うるま市)

団 体 名:一般社団法人りあん

代表者名:山城 康代 TEL:098-972-6200 FAX:098-972-6200

事業完了日 平成30年8月1日

事業費総額22,862,014 円自己負担額2,014 円支援金額24,200,000 円返還見込み額1,340,000 円

事業内容:

・うるまわいどの整備(沖縄県うるま市)を6月1日~8月1日まで沖縄県うるま市石川において建築物の改築及び開設の準備を行った。

事業評価:

1. 事業目標の達成状況:

【契約時の目標】 第三の居場所開設に向けて建築物の改築及び開設の準備を行う。

【目標の達成状況】

- ① 建物
 - ・名称:うるまわいど(第三の居場所)
 - ・所在地:沖縄県うるま市石川
 - ·構造等:
 - ·家賃:10万円(消費税込み)
 - ・予定通り7月25日に建物の引き渡しが終了。
 - ・7月より環境準備を開始し、備品等をそろえた。(備品は別添資料をご覧ください)

② 運営準備

- ・8月1日に地域の方々(自治会・民生委員・行政・学校)に内覧会を行い事業の説明等を行い、理解と協力をお願いした。
- ・小学校・保育園・幼稚園を訪問し、事業の説明と協力をお願いした。
- ・行政とスタッフとのミーティングを行い、事業への理解と協力をお願いした。
- ・広報・パンフレットの作成
- ・名刺の作成
- ・備品の選定・購入・設備
- ・利用申請書・アセスメントシート等の作成
- ・保健所への申請・衛生管理者講習会への参加

③ 研修

・団体が運営している児童館・学童クラブでスタッフ研修や、どならない子育て講座の 研修を行った。

2. 事業実施によって得られた成果:

①建物

- ・建物はかなり古かったため、リフォームで見違えるようにきれいになった、学校と隣接しているので子ど も達もすぐに帰ってくることができる。
- ・施設自体はせまいが、家族的な雰囲気と子ども達との近さが感じられる。

② 運営準備

- ・内覧会は大雨がふったが、多くの参加者があった。
- ・内覧会で事業の説明ができたので、理解が広がるのではないかと思う。

③ 研修

- ・団体が運営している児童館・学童クラブで研修を行い、実際に子ども達と関わりながら実践の研修ができた。
- ・どならない子育て講座で行動療法を学び、現場で生かせるようロールプレイなども行い、現場で使えるような研修会ができた・

3. 成功したこととその要因

①建物

以前から、福祉団体に利用してほしいと、社会福祉協議会に申しでていた物件があった。学校に隣接している場所でもあったため、利用することを決めた。

②運営準備

団体が運営している児童館・学童クラブからつながってくる子どもや行政からの紹介などがあり7名の子ども達でスタートができた。

③研修

・実践で活用できる研修を行えた事や、保育士や児童デイ勤務経験者がスタッフにいたため子も 達への対応がスムーズに行えた。

4、失敗したこととその要因

①建物

- ・夏休み前の開設を急いだために、引き渡しから開設までの期間が短く、設備設置が(電話設置等)が遅れた。
- ・建物が小さいため、遊びの空間をどう作るかが課題、駐車場は別途に借りて、駐車場を遊び場と して利用しているが、室内にも遊ぶスペースの確保があるとよかったと思う。

②運営準備

・学校や行政へはミーティングや足を運んでの事業説明を行ってはいるが、まだまだ人数を確保しなくてはいけないので、引き続き足を運んでいく必要がある。

事業成果物:(別添)パンフレット1000枚

テレビ・ビデオ・洗濯機・冷蔵庫・電子レンジ・プリンター・パソコン・テーブル1台・事務用机・事務用いすホットプレート・電子ジャー・掃除機・CDラジカセ・カメラ・折り畳みベッド・タイムカードー式・子ども用テーブル4台・建物内観の写真